

送付票(本状含め2枚)  
宛先 各医療機関  
各地区医師会・歯科医師会・  
薬剤師会  
各市町村  
各市町村教育委員会  
送信者:富士・東部保健所 地域保健課

御中

平成28年6月3日  
富士・東部保健所

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2016年21週(05月23日～05月29日)

### 山梨県内流行情報

中北保健所峡北支所管内ではA群溶血性レンサ球菌咽頭炎が警報レベルとなりました。一般的な予防対策である手洗い、うがいの励行を心がけるとともに、発熱、咽頭痛、莓舌などの特徴的な症状が現れたら早めに医療機関を受診しましょう。

峡南保健所管内及び富士・東部保健所管内での伝染性紅斑は引き続き警報レベルとなっています。引き続き手洗い、うがいの励行などの予防策に心がけましょう。

【今週の警報】:A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内) / 伝染性紅斑(峡南保健所管内及び富士・東部保健所管内) / 【今週の注意報】:なし

### 富士・東部管内流行情報

伝染性紅斑の警報レベルが継続しております。伝染性紅斑は両頬に赤い発疹、体や手足に網目状の発疹が見られることが特徴で、小学校入学前後の小児に多い流行性発疹性疾患です。両頬がリンゴの様に紅くなることから、「リンゴ(ほっぺ)病」と呼ばれることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに触れることで感染(飛沫・接触感染)する感染症です。インフルエンザと同様に、マスクの着用や手洗いうがいの励行など一般的な予防対策をしっかり行い、引き続き体調管理に留意しましょう。

### 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1424	0.29	342	0.11	2316	0.73	9371	2.97	19867	6.29	1770	0.56
山梨県	-	-	1	0.04	8	0.33	79	3.29	122	5.08	13	0.54
中北	-	-	-	-	1	0.13	19	2.38	47	5.88	5	0.63
中北峡北	-	-	-	-	4	0.8	41	8.2	38	7.6	6	1.2
峡東	-	-	-	-	1	0.25	6	1.5	10	2.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	9	4.5	-	-
富士・東部	-	-	1	0.2	2	0.4	13	2.6	18	3.6	2	0.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	568	0.18	1341	0.42	2039	0.65	70	0.02	775	0.25	2676	0.85
山梨県	1	0.04	22	0.92	9	0.38	-	-	-	-	-	-
中北	1	0.13	5	0.63	3	0.38	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.25	4	1	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	12	2.4	1	0.2	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	11	0.02	446	0.65	8	0.02	27	0.06	265	0.56	6	0.01
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	2	1	-	-	-	-	1	0.5	-	-

(次ページあり)

# 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	21週		20週		19週		18週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	0.2	8	0.32	13	0.59	24
RSウイルス感染症	やや減少しています	平年並みです	0.04	1	0.13	3	-	-	-	-
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.33	8	0.38	9	0.08	2	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	増加しています	流行しています	3.29	79	1.88	45	2.21	53	1.5	36
感染性胃腸炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	5.08	122	4.54	109	3.79	91	2.79	67
水痘	やや減少しています	平年並みです	0.54	13	0.71	17	0.29	7	0.5	12
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.13	3	0.21	5	0.04	1
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.92	22	0.88	21	0.88	21	0.17	4
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.38	9	0.38	9	0.42	10	0.42	10
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	0.04	1	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	0.04	1	0.04	1	0.04	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.22	2	0.44	4	0.44	4
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.1	1	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	減少しています	平年並みです	0.1	1	0.3	3	0.3	3	0.3	3
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## 全数報告の感染症

なし